

## 細野、畑地区地域農業マスタープラン(実質化された人・農地プラン)

注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。

市町村名	作成年月日	直近の更新年月日
八幡平市	平成25年6月27日	令和5年3月14日
対象地区名(字)		
荒沢:細野、豊畑、畑1区、畑2区、		

## 1 対象地区の現状※別紙参照

① 地区内の耕地面積	403.61 ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計【荒沢地区】	917.87 ha
③ 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	158.37 ha
i うち後継者未定の耕作面積の合計	15.86 ha
ii うち後継者不明(いない・未回答)の耕作面積の合計	77.03 ha
④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計【安代地区】	69.45 ha
(備考)	
・アンケート調査は、令和元年度実施。	

## 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手はいるものの、規模拡大予定者は減少傾向にあり、耕地面積に対する担い手数は不足している。</li> <li>・中心経営体の高齢化が著しく、耕地面積の約4割は70歳以上が耕作している。今後、経営継承されない場合は、さらに高齢耕作者の割合が増加する。</li> <li>・農地が分散しており、集約化が急務。</li> <li>・小区画圃場や変形田(三角田のほか、形の悪い田など)が点在している。</li> </ul>
--

## 3 農地利用や農業経営に関する方針

1) 中心経営体への集積・集約の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の中心経営体に集積・集約する。</li> <li>・中心経営体数は多いが、一経営体が耕作できる面積に限られているため、集約を進め、効率化を図る必要がある。</li> </ul>
2) 農地中管理機構の活用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。</li> </ul>
3) その他の取組の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(R5目標)ライスセンター設立、飼料用米団地化(20ha程度)とそれに係るJAや市など関係機関との協議の実施。</li> </ul>

## 4 今後の地域の中心となる経営体の状況

## (1) 経営体数

	個人・任意組合	法人
① 認定農業者	34 経営体	3 法人
② 認定新規就農者	0 経営体	0 法人
③ 集落営農組織	0 組織	0 法人
④ 他市町村の認定農業者	0 経営体	1 法人
⑤ 他市町村の認定新規就農者	0 経営体	0 法人
⑥ 基本構想水準到達者 <sup>注)</sup>	0 経営体	0 法人
⑦ 今後育成すべき農業者	0 経営体	0 法人

注:基本構想水準到達者とは、①～⑤以外の者で市町村基本構想で定める目標所得を上回っている者。

## (2) 農地の集積面積

	集積面積【安代地区】	地区内の耕地面積【細野・畑】	集積率
現状	609.84 ha	403.61 ha	%
今後	679.29 ha	403.61 ha	%

参考様式4

荒屋地区地域農業マスタープラン(実質化された人・農地プラン)

注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。

市町村名	作成年月日	直近の更新年月日
八幡平市	平成25年6月27日	令和5年3月14日
対象地区名(字)		
荒屋新町、新町中央、荒屋、秋葉、曲田横間、		

1 対象地区の現状※別紙参照

① 地区内の耕地面積	295.30	ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計【荒沢地区】	917.87	ha
③ 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	109.67	ha
i うち後継者未定の耕作面積の合計	50.19	ha
ii うち後継者不明(いない・未回答)の耕作面積の合計	26.74	ha
④ 地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計【安代地区】	69.45	ha
(備考)		
・アンケート調査は、令和元年度実施。		

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手はいるものの、規模拡大予定者は減少傾向にあり、耕地面積に対する担い手数は不足している。</li> <li>・中心経営体の高齢化が著しく、耕地面積の約4割は70歳以上が耕作している。今後、経営継承されない場合は、さらに高齢耕作者の割合が増加する。</li> <li>・農地が分散しており、集約化が急務。</li> <li>・小区画圃場や変形田(三角田のほか、形の悪い田など)が点在している。</li> </ul>
--

3 農地利用や農業経営に関する方針

1) 中心経営体への集積・集約の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の中心経営体に集積・集約する。</li> <li>・中心経営体数は多いが、一経営体が耕作できる面積が限られているため、集約を進め、効率化を図る必要がある。</li> </ul>
2) 農地中管理機構の活用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。</li> </ul>
3) その他の取組の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんどうの連作障害を防ぐため、水稻とのブロックローテーションの推進。</li> </ul>

4 今後の地域の中心となる経営体の状況

(1) 経営体数

	個人・任意組合	法人
① 認定農業者	20 経営体	0 法人
② 認定新規就農者	0 経営体	0 法人
③ 集落営農組織	0 組織	0 法人
④ 他市町村の認定農業者	0 経営体	0 法人
⑤ 他市町村の認定新規就農者	0 経営体	0 法人
⑥ 基本構想水準到達者 <sup>注)</sup>	0 経営体	0 法人
⑦ 今後育成すべき農業者	1 経営体	0 法人

注:基本構想水準到達者とは、①～⑤以外の者で市町村基本構想で定める目標所得を上回っている者。

(2) 農地の集積面積

	集積面積【安代地区】	地区内の耕地面積【荒屋】	集積率
現状	609.84 ha	295.30 ha	%
今後	679.29 ha	295.30 ha	%

## 五日市、浅沢地区地域農業マスタープラン(実質化された人・農地プラン)

注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。

市町村名	作成年月日	直近の更新年月日
八幡平市	平成25年6月27日	令和5年3月14日
対象地区名(字)		
五日市1区、五日市2区、五日市3区、五日市4区、浅沢第2、浅沢第1		

### 1 対象地区の現状※別紙参照

① 地区内の耕地面積	380.90 ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計【荒沢地区】	917.87 ha
③ 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	172.11 ha
i うち後継者未定の耕作面積の合計	64.16 ha
ii うち後継者不明(いない・未回答)の耕作面積の合計	53.61 ha
④ 地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計【安代地区】	69.45 ha
(備考) ・アンケート調査は、令和元年度実施。	

### 2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手はいるものの、規模拡大予定者は減少傾向にあり、耕地面積に対する担い手数は不足している。</li> <li>・中心経営体の高齢化が著しく、耕地面積の約4割は70歳以上が耕作している。今後、経営継承されない場合は、さらに高齢耕作者の割合が増加する。</li> <li>・農地が分散しており、集約化が急務。</li> <li>・小区画圃場や変形田(三角田のほか、形の悪い田など)が点在している。</li> </ul>
--

### 3 農地利用や農業経営に関する方針

1) 中心経営体への集積・集約の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の中心経営体に集積・集約する。</li> <li>・中心経営体数が多いが、一経営体が耕作できる面積に限られているため、集約を進め、効率化を図る必要がある。</li> </ul>
2) 農地中管理機構の活用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。</li> </ul>
3) その他の取組の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・りんどうと水稻のブロックローテーション、作物の団地化による電気牧柵設置など鳥獣被害対策の効率化。</li> </ul>

### 4 今後の地域の中心となる経営体の状況

#### (1) 経営体数

	個人・任意組合	法人
① 認定農業者	15 経営体	4 法人
② 認定新規就農者	0 経営体	0 法人
③ 集落営農組織	1 組織	0 法人
④ 他市町村の認定農業者	0 経営体	0 法人
⑤ 他市町村の認定新規就農者	0 経営体	0 法人
⑥ 基本構想水準到達者 <sup>注)</sup>	0 経営体	0 法人
⑦ 今後育成すべき農業者	0 経営体	0 法人

注:基本構想水準到達者とは、①～⑤以外の者で市町村基本構想で定める目標所得を上回っている者。

#### (2) 農地の集積面積

	集積面積【安代地区】	地区内の耕地面積【五日市・浅沢】	集積率
現状	609.84 ha	380.90 ha	%
今後	679.29 ha	380.90 ha	%

参考様式4

田山地区地域農業マスタープラン(実質化された人・農地プラン)

注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。

市町村名	作成年月日	直近の更新年月日
八幡平市	平成25年6月27日	令和5年3月14日
対象地区名(字)		
田山:苗石田、新興矢神、杉沢、栗木田、平長、田山上、田山下、愛の山、石名坂、折壁、日瀬通、舘市、兄畑、兄川		

1 対象地区の現状※別紙参照

① 地区内の耕地面積	346.06	ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計【田山地区】	294.27	ha
③ 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計	207.22	ha
i うち後継者未定の耕作面積の合計	65.40	ha
ii うち後継者不明(いない・未回答)の耕作面積の合計	82.71	ha
④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計【安代地区】	69.45	ha
(備考) ・アンケート調査は、令和元年度実施。		

2 対象地区の課題

- ・担い手はいるものの、規模拡大予定者は減少傾向にあり、耕地面積に対する担い手数は不足している。
- ・中心経営体の高齢化が著しく、耕地面積の約4割は70歳以上が耕作している。今後、経営継承されない場合は、さらに高齢耕作者の割合が増加する。
- ・農地が分散しており、集約化が急務。
- ・小区画圃場や変形田(三角田のほか、形の悪い田など)が点在している。

3 農地利用や農業経営に関する方針

1) 中心経営体への集積・集約の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の中心経営体に集積・集約する。</li> <li>・中心経営体数は多いが、一経営体が耕作できる面積に限られているため、集約を進め、効率化を図る必要がある。</li> </ul>
2) 農地中間管理機構の活用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。</li> </ul>
3) その他の取組の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集落営農組織の機能強化(活用推進、運営体制の改善等)、若い担い手の確保、耕作放棄地の解消。</li> </ul>

4 今後の地域の中心となる経営体の状況

(1) 経営体数

	個人・任意組合	法人
① 認定農業者	34 経営体	0 法人
② 認定新規就農者	1 経営体	0 法人
③ 集落営農組織	1 組織	0 法人
④ 他市町村の認定農業者	0 経営体	0 法人
⑤ 他市町村の認定新規就農者	0 経営体	0 法人
⑥ 基本構想水準到達者 <sup>注)</sup>	0 経営体	0 法人
⑦ 今後育成すべき農業者	0 経営体	0 法人

注:基本構想水準到達者とは、①～⑤以外の者で市町村基本構想で定める目標所得を上回っている者。

(2) 農地の集積面積

	集積面積【安代地区】	地区内の耕地面積【田山】	集積率
現状	609.84 ha	346.06 ha	%
今後	679.29 ha	346.06 ha	%

【別紙】1 対象地区の現状

① 地区内の耕地面積

安代全域	1,425.88	ha
細野	210.57	ha
畑	193.04	ha
荒屋	295.3	ha
五日市	259.04	ha
浅沢	121.86	ha
田山	346.06	ha

② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計

安代全域	1,212.14	ha
荒沢	917.87	ha
田山	294.27	ha

③ 地区内における70歳以上の農業者の耕作面積の合計

安代全域	647.38	ha	
細野	74.05	ha	
畑	84.33	ha	158.38
荒屋	109.67	ha	109.67
五日市	114.6	ha	172.11
浅沢	57.51	ha	
田山	207.22	ha	207.22

i うち後継者未定の耕作面積の合計

安代全域	195.62	ha	
細野	11.06	ha	
畑	4.8	ha	15.86
荒屋	50.19	ha	50.19
五日市	37.66	ha	64.16
浅沢	26.5	ha	
田山	65.4	ha	65.40

ii うち後継者不明(いない・未回答)の耕作面積の合計

安代全域	240.09	ha	
細野	36.5	ha	
畑	40.53	ha	77.03
荒屋	26.74	ha	26.74
五日市	37.12	ha	
浅沢	16.49	ha	53.61
田山	82.71	ha	82.71

④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計

安代全域	51.86	ha
------	-------	----